



愛知陸協広報

第10号

20年6月27日発行

愛知陸上競技協会

〒460-0012 名古屋市中区千代田二丁目19番16号千代田ビル7F

電話 (052) 249-4363 ファックス (052) 249-4366

e-mail ark@marble.ocn.ne.jp

ホームページ url <http://goldjaic.org/jaic/member/aichi/>

北京五輪を「陸上愛知」発展の跳躍台に—20年度を迎えて

愛知陸上競技協会会長 梅村 清弘

第29回オリンピック競技大会（2008／北京）が開催されるオリンピックイヤーを迎えました。4年に一度のスポーツの祭典、オリンピックがアジアで開かれるのは韓国・ソウル大会（1988年）以来、20年ぶり3度目で、スポーツ、とりわけ陸上競技への期待と関心が高まってきました。スポーツの発展振興、選手育成を担う愛知陸協にとって、五輪の開催は大きなチャンスです。北京五輪を跳躍台に「陸上愛知」の発展に向け、さらなる努力を傾けようではありませんか。

毎回、愛知陸協が管理、運営で大きな役割を果たしている名古屋国際女子マラソン。今年は北京オリンピック最終選考会となって、全国的にも関心は高く、コース沿道は応援の人で埋まりました。復活にかける高橋尚子さんが先頭集団から大きく離されたものの、多くの観衆がその場に残って、必死に声援、拍手を送って完走を称えました。選手と応援者が一体となって繰り広げた感動のドラマ。スポーツほど人びとに感動と夢を与えるものはない、そのすばらしさを再認識しました。優勝した中村友梨香さんには、名古屋マラソンを制し、五輪を制覇した高橋尚子さん、野口みづきさんに負けない活躍を期待しております。

愛知県では「生涯スポーツ社会」をめざした「スポーツあいち、さわやかプラン」（平成15年策定、10年計画）に基づいて、施設整備や顕彰制度の拡充などハード、ソフトの両面で、県を挙げてスポーツ振興策が進められております。幼児からお年寄りまでスポーツを愛する層が厚くなればなるほど、陸上競技の選手層も厚くなるでしょう。競技会で良い記録を出して「陸上愛知」の名が高まれば高まるほど、スポーツを愛する県民も増えるでしょう。北京五輪に向けて盛り上がったスポーツに対する人びとの関心、期待、感動を「陸上愛知」の発展振興に結びつけるのは、私たち協会の役割です。オリンピックイヤーにあたって、愛知陸協の役割と責任はますます重くなっていることに改めて思いをいたしたいものです。愛知を代表するアスリート、室伏広治選手（ハンマー投）には、アテネに続く金メダルの期待がかかっており、愛知の夏は、「北京発の熱気団」で熱く燃え上るのは間違ひありません。



20年度を迎えて

副会長兼理事長 國分 一郎

- 11月3日に日本陸連主催第26回レディース陸上を瑞穂陸上競技場で開催します。この大会は標準記録がありそれを上回った女性競技者が参加できます。多くの競技者が参加するよう要項や大会ポスターを早く送付してほしいと思っています。愛知陸協は出席できる女性審判員が少ないとから、東海4県の女性委員長と三重・岐阜・長野から各5名女性審判員に運営協力をしていただくことにしました。前日には女性普及種目のクリニックが行われますが、種目は3000m障害物、競歩、棒高跳、ハンマー投です。各支部にプログラム広告取りをお願いしていますが、大会運営を経済面で楽にするため、積極的なご協力をお願いします。
- 例年審判出席日数の多い方を対象に、審判員報奨を行なっています。本年は総審判出席日数を30日から20日に、陸協主催・共催大会の出席日数を12日から8日に下げました。報奨品を受け取られる方が例年の倍になるのではないかと考えています。今後もこのことは充実していきたいと思っています。
- 今年の国民体育大会は、10月3日から7日まで大分県で開催されます。距離が遠いことから、昨年同様交通費も高額になります。支援スタッフも多いので、愛知県からの交付金と同額に近い額を愛知陸協は用意しなければなりません。昨年は74点で14位でしたが、少なくとも6位以内には入ってほしいものと思っています。男子では少年Aの400m、走幅跳、三段跳、棒高跳、女子では少年Aの400m、800m、5000mに期待しています。高校生の大会にはない種目が4種目（男子少年A10000m、女子少年A5000m、女子少年Aハンマー投、女子少年共通棒高跳）あります。対策を講じた都道府県が思わぬ高得点を取ることが考えられます。
- 平成19年度の一般概要報告によると、登録審判員数は901名（男子768名、女子133名）ですが、審判名簿には、これよりはるかに多くの氏名が出ています。尾張・西三河・東三河支部では、支部内の市町にクラブが有り、そのクラブに登録していますので、未登録者の多いのは名古屋支部です。名古屋支部の役員の方、名古屋支部審判委員会の

方は、強い働きかけをお願いします。

- 5 競技規則が少しずつ変わってきてるので、審判委員会では3月末にエネルギーに伝達講習会を開いています。名古屋支部では2回開かれましたが、高校の先生方の参加が少ないと想いました。高体連陸上競技部幹部の強い指導力を期待します。
- 6 愛知陸協では年5~6回位、審判出席可否調査を行っています。往復ハガキを1000人の方に発送しますので調査発送1回のハガキ代だけで10万円が必要になります。発送する審判委員会の労務も大変です。返送率(回答率)が落ちてきていますので、回答は必ず出すようにしてください。少なくとも1回以上出席できるよう回答をお願いします。
- 7 選手強化委員会競歩部会の競歩講習会・練習会が定期的に開かれています。先日の県高校総体陸上競技大会を見ていますと、歩き方がすばらしく良くなり、講習会・練習会の成果が出ていると感じました。愛知陸協はこの会を力強くバックアップしていきたいと思っています。

クラブ紹介④ JAC 大府

「基本に忠実に」



ハーダルを使っての練習

JAC 大府は、平成19年度10周年を迎えるました。はじめは、ある小学校の先生が立ち上げ、数少ない一部の子どもたちのクラブでしたが、今では、どこの地域の子どもでも会員になれる、小学生、中学生、高校生の陸上競技を目指しているクラブになりました。大府市の子どもたちだけではなく、岡崎市や東海市、東浦町から練習しに来ています。JAC 大府の本拠地は、指導者の母校でもある中京女子大学です。この10年間に数名の小学生を全国大会や東海大会に送り出し、その子どもたちは今では大学生や高校生となり、現役選手として頑張っています。今回、小学生と中学生の保護者の方にJAC 大府について述べていただきました。

「走ることが大好きな小学生の娘が友達から聞いてきたJAC 大府。サッカーや野球などのクラブは数多くあるものの、陸上のクラブといわれてもイメージがつかめず体力づくりのひとつしか捉えられなかったが、見学にいってビックリ!! 小学生ながら一生懸命にそれぞれの持つ目標や記録更新に向かって練習をしている。場所は、山田コーチの母校である中京女子大学のグラウンドを好意的に貸していただき、時間は、毎週土曜・日曜の午前か午後の半日です。『礼』に厳しい山田コーチのもと、グラウンドに入る前に一礼をし、コーチたちに挨拶をしてからアップに入ります。基本でしっかり体を温め柔らかくした後、低学年の子どもたちはミニハーダルやボールなどを使って遊びを通して体力、持久力、瞬発力をつけていく練習をします。高学年の子どもたちは、100m、走幅跳、走高跳、ハーダル、リレーの各種目に分かれ、種目ごとの自分の記録を伸ばすための練習をします。存分に体を動かした後、しっかりクールダウンをして、コーチから一日の反省や良かったところの話を聞き、グラウンド、保護者に挨拶をして練習は終わります。その練習の成果を月1・2回の大会で発揮し、自分の目標や自己新記録を達成したときには、コーチはもちろん、仲間やその保護者たちみんなで称えあい、また、次の目標に向かって練習をするというように頑張っています。」【小学生保護者】

「現在中学生の娘がJAC 大府に入会したのは、小学4年のときです。本人が入ってみたいといったので参加したのですが、親は陸上の経験もなく、陸上クラブがいかなるものかも知らず、当初、運動教室程度のものと思い込んでいました。ところが、見学に行くと、小学生からスパイクを履いて練習する様子を見て、当初は親のほうが不安であったことを記憶しています。入部5年目になり、娘は中学3年を迎えてます。入部当時は、メンバーの中でもまったく目立たず、ついていくのが精一杯の様子でしたが、今では、県大会出場の可能性もある記録を持つようになっています。子どもにとって、勉強も運動も環境に影響されるところは大きいものです。JAC 大府のメンバーには、全国大会へ出場するレベルの選手もいます。彼らに特別な意識をすることもなく、一緒に練習していることがとても貴重なことでしょう。普通『中学校の部活動の範疇では』、県大会へ出ることならかなり高い目標なのでしょうが、今はその上を目指そうとする意識に変わってきています。中学校の陸上部の指導より、基礎的反復練習、種目練習での技術ポイントを習得する部分はかなり多くなります。そのおかげで、学校ではキャプテンとして部のメンバーを引張っているようです。JAC 大府で得た知識、練習方法を中学校のメンバーへ伝達しているようです。」【中学生保護者】

駅伝大会で娘の中学校が入賞し、顧問の先生から、「駅伝大会初入賞です。○○さんのおかげですよ」といわれ、握手されたときは感無量でした。特に娘の記録が良かった訳でもなく、メンバー全員のレベルが上がっていたのでしょう。親としては、陸上の技術があるわけでもなく、的確な指導ができるわけでもありません。できるのは、陸上のできる環境を与えるだけです。そんな環境をJAC 大府は満たしてくれます。今後も優れた仲間から刺激を受け、何かをつかんで自ら考え進歩して行ってくれればよいと考えています。」【中学生保護者】

このように中京女子大学グラウンドの使用許可や数多くのJAC 大府の関係者、保護者の方々の協力で子どもたちは伸び伸びと練習をしています。体力と陸上競技のレベルアップ、そして、自己新記録を目指に、指導者・保護者は子どもたちのバックアップをするために、今後も陸上競技の練習の工夫や環境を作れるよう努力をしていきたいと思います。

(山田 美智)



練習に励む子どもたち

支部報告

名古屋支部

いよいよ4年に一度のオリンピックイヤー、北京五輪の開幕。若いアスリートの飛躍が期待される年です。ベテラン選手に変わって、陸上界をリードしてくれる新人の現れる予感がします。

冬期の支部陸上教室（瑞穂、知多）も年々参加者が増え意欲的な練習ができました。七種競技の中田有紀選手や短距離の石黒遼人選手の実技指導も受け、強さの秘密や集中度を直に体験し、超ベテラン・エリート選手に一步でも近付けたことは、大きな成果だったと言えます。陸上教室参加の皆さんのが今年度の活躍を特に期待しています。なお、陸上教室を陰で支えていただいた指導者・コーチの方々に深く感謝します。今後とも、一層の力添えをお願いします。

1 平成19年度・名古屋支部表彰の受賞者(4/6 表彰伝達)

(1) 最優秀選手

- | | | |
|---------|----------------|-------------|
| ①一般・大学生 | 石黒 遼人 (中京大クラブ) | 短距離 |
| | 門奈 美和 (中京女子大) | 短距離 |
| ②高校生 | 土井 春亮 (名城大附) | 砲丸投 |
| | 加藤 千枝 (至学館) | 槍円盤投 |
| ③中学生 | 宇都宮直幸 (成岩SC) | 走高跳 |
| | 下村 環加 (沓掛) | 1500m、3000m |
| | 深谷 実咲 (東浦) | 走幅跳 |
| ④小学生 | 平林 卓磨 (片倉AC) | 走高跳 |

(2) 最優秀監督・指導者

- 水野 久 (名古屋高校・国体選手強化委員長)

(3) 優秀審判員(65歳以上) 19年度は、該当者なし。

2 今年度の主な競技日程(6月以降)

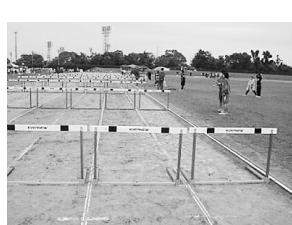
★審判員の出席をよろしくお願いします。

- | | |
|----------|------------------|
| 6/7・8 | 県選手権名古屋支部予選会(終了) |
| 6/14・21 | 中学通信名古屋支部予選会(終了) |
| 8/16・17 | 市民スポーツ祭 |
| 8/24 | 第3回名古屋支部陸上記録会 |
| 9/21・27 | 名古屋支部中学新人戦 |
| 10/18・19 | 名古屋支部選手権大会 |

(坂井田酵三)

尾張支部

尾張支部はこの40年近くに亘り、当時としては県営競技場として新設された現在の一宮総合運動場陸上競技場をメイン会場として多くの競技会を主催してきた。その間尾張支部の陸上を愛するアスリートの精神のよりどころとして、その歴史を積み重ねてきた。しかしながら、他地区の競技場が全天候型のグラウンドとして整備されるなか、時代の波に取り残され、今では全くの時代遅れの競技場と化してしまった。



4枚の写真は、平成16年10月に実施された尾張選手権当日の、雨天時のスナップである。写真の一コマ一コマを見るにつけて、これが時代をさかのぼれば当たり前の風景だったと述懐するかつてのアスリートも多数おられることであろう。思わず懐かしさを覚える写真ではある。しかしながら、近年のトレーニングの考え方の変化、道具の改良、競技場施設の近代化、機械化・デジタル化等が普通の流れになった昨今、競技場の改修、新機能の導入は時代の自然な流れである。そのため長年にわたって県への働きかけをしてきたわけだが、やっと来たる7月下旬から改修工事に入る運びとなった。

新競技場に向けてのこの船出は、最後まで取り残されていた我々尾張支部の関係者の夢をふくらませてくれるものである。新競技場で新たなページを操ることになるこれからの方々の活躍に大いに期待したい。それとともに、先達のここに至るまでの思いを深く受け止め、ご尽力くださいました様々な分野の皆様に感謝を申し上げる次第である。

〈平成20年度尾張支部事業計画〉

NO	日 時	大会名	会場	申込締切日
1	4月5日(土) 4月6日(日)	第1回尾張支部記録会	一宮	3/22(土)
2	6月7日(土)	小学生リレー西尾張予選会	一宮	5/24(土)
3	6月7日(土) 6月8日(日)	愛知陸上競技選手権大会尾張支部予選会・尾張加盟団体対抗競技会	一宮	5/24(土)
4	6月7日(土) 6月8日(日)	中学通信・混成 西尾張予選会(8日)	一宮	5/21(水)
5	8月23日(土)	第2回尾張支部記録会	知多	8/9(土)
6	10月4日(土) 10月5日(日)	尾張陸上競技選手権大会	知多	9/20(土)
7	10月5日(日)	西尾張中学新人大会	知多	9/19(金)
8	1月18日(日)	尾張駅伝競走大会	一宮	1/5(月)

(原川 豪)

西三河支部

1 厚い選手層

平成18年に入つて開催の決まった第1回愛知県市町村対抗駅伝競走大会は、大変気ぜわしい思いの中での開催であった。昨年の第2回大会は各市町村とも選手の選考、予算の確保等準備体制も整い、選手の持てる力を十分に発揮できる大会になったと思う。

幸い当支部の市町から「市の部」「町村の部」で、共に優勝を果たすことができたのは嬉しい限りである。このことは、厚い選手層に支えられたことと関係団体のご理解のおかげと感謝しなければならない。

第3回以降では、回を重ねるごとに「選手の確保」が課題の一つとなってくるように思える。大会要項の趣旨に掲げられた、「県内各市町村の交流…(略)…県民スポーツの振興を主目的として実施する」大会であることを忘れないでほしいと願っている。

2 底辺を拡げる

支部の中では、小学生を主体としたクラブ組織があちこ



ちで活発に活動している。

かつては少年少女陸上友の会といえば、安城が代名詞になっていたが、このところ安城を中心として、近隣の市町でクラブの活動が盛んになっている。細かな状況は掌握していないが、県小学生陸上競技選手権大会の成績を見て、かなりの数の子どもたちが入賞していることからもうかがうことができる。



小学校の場合、学校の部活動で陸上部を常設しているところは皆無に近いのが現状なので、地域の陸上競技クラブの存在は大きいと言える。私の孫も、昨年担任の先生に勧められて岡崎JACに縁があった。学校の部活動ではバレー部に所属し、日曜日は陸上競技で汗を流すといった生活のパターンができて喜んでいる。自分なりに目標を立て、記録が少しでも上がれば大喜びの日々を過ごしている。

JACを勧めてくれた先生に感謝している。

(山内 満)

東三河支部

平成20年度東三河支部の陸上競技界は、4月12・13日(土・日)の豊橋リレーカーニバル兼東三河記録会(本年度初の2日間開催)を皮切りにスタートしました。例年同様に愛知陸協主催大会を始め、小・中学校、高等学校の大会、駅伝競走大会、合宿、強化練習会等約50に及ぶ行事を開催します。

5月上旬に実施されたインターハイ予選において、男子の短距離、中・長距離、障害、リレー、女子の中・長距離種目において好記録が続出しました。今後の県大会、東海大会、全国大会での大活躍と上位入賞を期待したいと思います。この後開催される小・中学校大会での選手たちへ刺激になると同時に、好記録につながることを願っています。

本年度、活躍が注目される競技種目は、中学男子100m、200m、400m、3000m、高校男子400m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、豊川工業・豊川の駅伝、高校女子は800m、1500m、3000m、豊川・豊川工業の駅伝等が挙げられます。いずれも全国大会へ出場すれば上位入賞もしくは全国制覇も夢ではない実力を備えています。

まだまだ、シーズンは始まったばかりです。今後の小学生大会、中学生大会、その他各種大会で、選手の皆さんが高い高校生に續けと好記録や自己記録更新をしてくれるよう期待したいと思います。

当支部では、早くからクラブチームが結成され、陸上愛好者や市民の皆さんのが底辺の拡大と競技者の育成に努力されています。その結果、徐々にその活動が地域に根づいています。関係者のご尽力に敬意を表し、今後とも引き続きご指導をお願いします。

本年度も、審判員の協力なしには、東三河の競技会は成立しません。高校生諸君が先陣を切って陸上シーズンの好スタートを切ってくれました。競技者の活躍があれば、審判員も頑張れると思います。今後の各種大会が円滑に運営されるようにお願いします。また、愛知陸上競技協会の多岐にわたる支援をお願いします。

(夏目 輝久)

専門委員会報告

総務委員会

平成20年度もシーズンインしてすでに3ヶ月が過ぎようとしています。忙しかった登録関係もやっと落ち着いてきました。土曜、日曜と毎週のように開催されている競技会も、大きなトラブルもなく順調に行われており、各審判員に感謝しています。今年は北京オリンピックの年であり、金メダル連覇をねらう男子ハンマー投の室伏広治選手はじめ、地元から一人でも多くの選手が代表に選ばれるよう願っています。また、愛知陸協では11月2・3日にレディースの全国大会を瑞穂陸上競技場で開催します。その準備も着々と進められています。愛知陸協の総力をあげて大会を成功させたいと思っています。総務委員会としては、各委員会と連携を密にして、今年一年を乗り切って行きたいと思っています。

○登録申請先及び連絡先の変更について

高校名古屋南 児玉征久(瑞陵高)→新美準人(菊華高)

したがって、高校は名古屋南北とも新美準人が担当します。

(稻垣 裕)

競技・情報処理委員会

4月の国体選考強化・普及競技大会で、県大会のトラックシーズンがスタートしました。参加者が多数のため、瑞穂陸上競技場と北陸上競技場をフルに使用しての開催となりました。

愛知陸協の今年度の「要覧」は、各加入団体と、学校にお渡しました。大会の申込みは、要覧記載の大会要項に基づいて、指定の申込用紙・方法で作成し、必ず郵送してください。

大会の申込みについて(改善点)

- ①申込受付開始日を指定して受付の繁雑さを整理しました。
- ②参加料等払込受領証の貼付欄を申込書等に設けました。
- ③大会によって種目別申込数一覧表も提出してください。

愛知陸協ホームページについて

- ①各大会の競技時間(タイムテーブル)・注意事項を掲載。
- ②申込み団体名の掲載を予定。
- ③その他連絡事項等も随時掲載の予定。

今秋の第26回レディース陸上競技大会は、本年度愛知陸協が取り組む唯一の全国的な大会です。地元愛知はもとより、東海地区をはじめ全国にも参加を呼びかけ、多数の申込みを期待しています。大会要項が5月に完成し、関係の団体に配布しました。競技運営に女性審判員の出席・協力が必要です。他の大会にも出席して、全国的な大会に備え、競技運営力のアップをお願いします。

レディース大会にむけてはさらに、7月5日の愛知県小学生リレー競技大会と、11月1日の愛知県小学生選手権で、大型ビジョンの映像を利用して競技運営ができるよう準備していきます。

7月21日の中学通信愛知県大会終了後にサッカーのゲームが開催されます。その他の競技会においてもサッカーと併用開催の大会がありますので、競技終了後、競技場からの速やかな退場をお願いします。

(外山 幸男)



第6回大会（昭和11年）—「一般」(10)・「学生」(10) 参加^{*1}—
悪路と猛吹雪のなか選手・応援団員が一体となって健闘

この年はオリンピック開催年に当たり、2月には第4回冬季大会がドイツ・ガルミッシュで、第11回夏季大会がドイツ・ベルリンで行われることもありスポーツ関係の記事が新年早々から大々的に取り上げられ、活躍が期待される競技種目や選手が紹介された。また、日本職業（プロ）野球連盟が結成され、2月9日に記念すべき試合が鳴海球場で行われている。

今大会は昨年以上に厳しい寒さが続き、第2中継所の岐阜県庁前に先頭が着く頃には気温はマイナス2度。残雪の悪走路に加えて正午頃から伊吹風は猛烈な吹雪となって選手と伴走の応援団員らを苦しめたが、悪条件をものともせず参加選手が力走して熱戦が展開された。

一般の部では、名古屋青年（丹下、安井、加藤、近藤）が第1区では2位に甘んじたものの第1・2・3大会で区間賞をさらっている2区の安井が今回も区間記録の好走でトップに立ちそのまま首位をキープし、4区近藤の区間最高記録の力走も加わって4時間42分24秒の好記録で優勝（写真）。

学生の部では、三重高等農林（小宅、中橋、竹田、森脇）が、1区では金城商業（旧育英商業）に首位を譲ったものの2区からトップに立ち、3区で区間新記録を出した中津商業（伊佐治）の追走を振り切り、全体でも4位の4時間57分49秒で第3・4回大会に次いで優勝。

2位以下の結果は次のようである。

- (一般) : ②岐阜竹ヶ鼻スター 4.47.42 ③瀬戸青年 4.55.12 ④一宮昭和毛糸 ⑤日本毛織人絹工場 ⑥大同製鋼 ⑦柴垣洋服店
 ⑧弥富町昭和毛糸 ⑨岐阜稲葉郡農林俱 ⑩一宮競歩俱
 (学生) : ②中津商業 5.05.01 ③本巣中 A5.18.51 ④東邦商業 ⑤名古屋商業 ⑥岐阜農林 ⑦名古屋第二商業 ⑧金城商業 ⑨享榮商業 ⑩名古屋第三商業

*1) 大会当日（2/11）及び翌日の新聞では「東海3県26軍参加…」とあるが、第1・2・3中継所を通過したチームは19。ただし、結果では「一般」「学生」とも10位まで記録されているので参加チーム数を20とした。



吹雪について
ゴールする近藤選手

第7回大会（昭和12年）—「一般」(15)・「学生」(8) 参加^{*2}—
静岡からの初参加を得て^{*2}、雨中1・2位共大会記録更新の熱戦を展開

昨年の厳寒と雪中の大会と異なり、今大会は雨中での競走となつたが無風で比較的暖かい気象条件下での大会となった。また、今では考えられないことだが、審判長でもある、72歳の日比野マラソン王が今回も49歳の走界の名物男杉浦動牛と第4区を選手と一緒に走っている。

一般の部では、最終の第4中継所でほぼ同時にリレーした名古屋青年・近藤と笛川・田中が12台の伴走自転車の応援を受けながら74分にわたる大接戦を展開したが、慶雲橋の坂道で田中が一挙にスパートし20秒の差をつけてゴール。前年、伊勢熱田両神宮間三県青年団対抗駅伝に優勝した三重県青年団Aで編成された三重笛川体育俱（平野、小閑、小林、田中）が4時間36分40秒で初優勝を飾る。

初陣の静岡・浜名アスレティック俱は一区2位、4区8位でゴールするも、第4走者の走路間違いで失格となる。また、最後尾の一宮第三青年はトップに遅れること2時間31分30秒。まさに如月の夜のゴールとなつたが、役員・選手一同その意氣と真剣さに深く敬意を表したという（「名岐駅伝復駅伝後記」馬場・吉村合評＜新愛知新聞2/13＞）。

学生の部では中京商、東邦商A、中津商が上位を争つたが、第1区から首位をキープした中京商（金、竹内、岩田、水野）が、3区で両部を通じて最高記録を樹立した中津商・霞上の追走を振り切ってゴール（4時間56分54秒）し、初優勝を飾る。前回の覇者で過去3回優勝の三重高等農林は不参加。

2位以下の結果は次のようである。

- (一般) : ②名古屋青年俱 A4.36.59 ③瀬戸愛知有志俱 4.47.46 ④柴垣洋服店 ⑤一宮昭和毛糸 ⑥西春新川青年 ⑦新愛知新聞社
 無名俱 ⑧岐阜中津青年 ⑨名古屋青年B ⑩名古屋明治時計 ⑪東邦商業燕組 ⑫三重松阪青年 ⑬一宮第三青年
 注) 1区を全体の14位で着いた「彌富昭和毛糸」は2区以降棄権したものと思われる。

- (学生) : ②中津商業 5.00.15 ③東邦商業 A5.04.27 ④名古屋第三商業 ⑤名古屋第二商業 ⑥名古屋商業 ⑦愛知國學院A ⑧愛知國學院B

*2) 第3回に静岡・磐田郡幸浦青年が参加（「名岐駅伝20年」）という記録があるが、主催社でもある新愛知新聞には、申込みの記載はあるが（2/7）、当日スタートしていない。従って静岡からの参加は今回が初めてと考えるのが妥当であろう。

注) 7回大会まで参加のなかった三河地区では、1/24に新愛知新聞社後援豊橋体育協会主催で第1回「全三河学生青年駅伝競走」が8チーム参加で行なわれ豊橋連合青年団が優勝している。

本稿執筆にあたり、名古屋市立鶴舞中央図書館のマイクロフィルムに収録されている「新愛知新聞」の記事を引用・参考した。
 (西垣 完彦)

施設・用器具委員会

1 第1回施設用器具委員会会議

出席者：青木 実、平川 貴之、澤辺 泉二
 松井 祐二、秦 聖喜、延永 保二
 小山田 武、江藤 照雄、南 康次郎
 篠原 喜秋、岡本 恒彦、桑原 義貴
 八田 定丸、太田 貢、大竹 昇
 伊藤 朝一、鈴持 悅夫、吉越 明
 (敬称略、組織順)

当委員会では、5月1日（木）に陸協事務所に於いて、2008年度の第1回会議を開催した。議題は、施設用器具委員会組織の確認と、年間予定の打ち合わせ、施設用器具に関するルール改正（詳細は各自2008ルールブック等を

参照）の協議。更に公認競技場の状況について議論を展開した後、近況報告と問題点を出し合うなど、意義のある充実した会議となった。

設備に関しての議題では、ここ数年サッカーとの絡みで、ウェーブスタジアム刈谷のように、フィールド芝生の全長が規定の106mよりも2mオーバーしているのを始め、他に1m以上ある競技場が県内にも幾つかあることが判明した。また、芝生の高さが高過ぎる等、天然芝の養成管理についていろいろ問題があるようである。

装置に関しての議題では、豊橋市営陸上競技場から一部の審判員による写真判定装置の煩雑な取り扱いについての報告があり、さらに夜間・雨天時、照明や排水の関係で判定装置の運用が不可能になることや、写真判定員（オペレーター）が不足していることなどについて悩みを打ち明けら

れた。そのような判定装置が、1年ごとの業者検査を義務づけられることになってからは、各競技場とも維持管理が予算の関係で難しいようである。それでも、早め早めに予算化するよう管理者に働きかけていくことで、1年ごとの点検を実施するようお願いした。

競技場の話題の中では特に、尾張支部唯一の公認競技場でもある県営一宮陸上競技場で、この夏から悲願の全天候舗装工事が本格化する件については、國分理事長も含め、出席者の発言が相次いだ。検定する側にとっても、来年の完成後の様子が今から楽しみである。

各支部から20名近く集まつていただき、2時間という短い時間であったが、この会を開催したこと、今後の愛知の競技会運営と陸上競技の発展に邁進できることであろう。

その他、議題として桑原と平川が3月下旬に受講してきた日本陸連主催の『技術役員研修会』の報告を行なったが、この件は紙面の都合上、また別の機会に紹介したいと思う。

2 県内公認競技場の検定報告

(1) 梅村学園室内棒高跳競技場

3月1日（土） 担当：青木、篠原

当日は、昨年の世界陸上で活躍した沢野大地選手や近藤高代選手など、国内外の有力選手を迎えた『第18回西田・高橋杯国際室内棒高跳競技大会』が行われる前の限られた時間内で実施した。棒高跳専用施設のおかげで、短い時間でも検定は終了できた。

この競技場は、国内に6つしかない屋内棒高跳競技場の1つで、第3種陸上競技場、専用公認投てき場と共に体育学部を擁し、梅村清弘愛知陸協会長を始め、投てきの室伏兄妹、稻垣裕JTO（Japan Technical Officials）等、多くの著名陸上競技関係者を輩出する中京大学ならではの主要施設である。

(2) 瑞穂運動公園北陸上競技場（第3種）

3月2日（日） 担当：青木、平川

瑞穂管理事務所の方々と施工した石黒体育施設の一環、そして、ニシスポーツの担当者と共に実施。トラック1周の長さを計測したところ、+3mm程度で良好（規定は+0～40mm以内）であった。この競技場は、瑞穂運動公園陸上競技場（第1種「本陸」）の補助競技場としての位置づけもあり、本来なら、本陸と全天候シートの材質を一緒にしなければならないものであるが、財政の問題で、次回に実施してもらうことにした。

今回の大きなポイントは、競技場正面スタンド外側のタイルを、スパイクシューズでも歩行可能なシートに貼り替えたことと、大阪市長居陸上競技場で『IAAF世界陸上競技選手権大会』時に使用されていたハードルを導入したことである。なお、このハードルは、日本陸連主催の『第26回レディース陸上競技大会』から使用する予定である。

(3) 中京女子大学陸上競技場（第4種）

4月19日（土） 担当：桑原、平川、青木

中京女子大学陸上部員と施工業者の建築士、そして、ニシスポーツの担当者と共に実施。従来の第5種と第4種が統合された関係で、第4種に繰り上げての申請となった。この競技場は、競技場専門の施工業者でないこともあり色々と問題があったが、それでも、300mトラックを擁する県内唯一の競技場として何とか検定は終了した。

検定当日は、大学の陸上部員にもお手伝いをしていただき大変感謝している。また、彼らにとって競技場の成り立ちを知る良い機会になったと思われる。これからも、大学

の特性上、女性競技者・審判員の育成に大いに活用していただきたい。

（平川 貴之）

審判委員会

日頃は各競技会の審判業務にご協力いただき、感謝しています。

平成20年度も各支部の競技会で幕を開けました。今年度は、11月にレディース陸上の全国大会が開催されます。特に、女性の審判の皆様には今まで以上に協力をいただき、競技会を円滑に、さらに、よい記録が出るようにしていきたいと思います。また、女性審判の方が出席しやすいような環境作りにもご協力をいただき、愛知の陸上がより活発になるようお願いします。

今年度も、例年どおり競技会が予定されていますが、平成21年度には、全国マスターズ大会が予定されており、こちらも着々と準備が進められています。

愛知の審判構成も高齢化が進んでおり、若い力を増やし、バランスのとれた編成を進めていかなければなりません。そのためにも、審判員の方々の後輩や教え子等に声をかけていただき、公認審判資格を取っていただくことを願っています。

次に重ねてのお願いをします。一つめは、審判調査ハガキを必ず出していただきたいということです。都合がつかず欠席が多くてもかまいません。返信は現在多い支部で3分の2程、少ない支部では2分の1以下です。多くの費用がかかっていること、審判編成に苦慮している現状を理解してください。

二つめは、審判の服装です。学校の先生に、ラフな服装が多く目立ちます。せめて、県レベル以上は、規定の服装で審判を行なってください。服装は、練習の指導の延長ではなく、あくまでも競技の中での審判であることを意識してください。

三つめは、審判資格を持っている指導者がスタンド下で指導をする姿や、生徒が顧問を探し回り、結果報告や指導を受けている場面をよく見かけることです。顧問も審判をしながらであるのでしかたがないことかもしれません、本部近くや他の競技に支障がないところで、短い時間で行なってほしいものです。

いろいろ苦言を呈しましたが、愛知の陸上競技の発展には、競技者育成だけではなく、正確な審判や記録を出しやすい雰囲気作りのできる審判が必要です。是非、審判員の方々の力を借りて、今年度も各種競技会で質の高い運営が行なわれることを願っています。

（榎原 茂）

選手強化委員会

平成20年度強化委員会行事は例年通り派遣行事、合宿、教室・練習会、指導者養成の4つの部門行事を予定しています。

<派遣行事>

国民体育大会（大分県） 10月3日（金）～7日（火）
ジュニアオリンピックリレーチーム（横浜）

10月24日（金）～26日（日）
スーパーレディース駅伝（福井県） 11月8日（土）～9日（日）
都道府県女子駅伝（京都府）

平成21年1月8日（木）～11日（日）
都道府県男子駅伝（広島県）

平成21年1月16日（金）～19日（月）

<代表、代表候補合宿・練習会行事>

- 第1回国体選手合宿(瑞穂北) 8月22日(金)~23日(土)
 第2回国体選手合宿(知多) 9月20日(土)~21日(日)
 第1回都道府県駅伝合宿(長野県富士見) 8月24日(日)~27日(水)
 第2回都道府県駅伝合宿(瑞穂北) 12月23日(火)~26日(金)
 第3回国体候補合宿(瑞穂北) 1月4日(日)~5日(月)
 第1回国体候補投てき合宿(中京大) 12月13日(土)~14日(日)
 第2回国体候補投てき合宿(知多) 1月17日(土)~18日(日)
 第3回国体候補投てき合宿(知多) 1月31日(土)~2月1日(日)
 第1回国体候補棒高跳合宿(中京大) 12月23日(火)~26日(金)
 第2回国体候補棒高跳合宿(中京大) 3月20日(金)~23日(月)
 第1回国体候補短・跳・障・競歩合宿(半田・美浜)
 12月24日(水)~26日(金)
 第2回国体候補短・跳・障・競練習(知多) 1月31日(土)
 第3回国体候補短・跳・障・競練習(瑞穂北) 2月15日(日)
 第4回国体候補短・跳・障・競練習(刈谷) 3月7日(土)
- <陸上競技教室・練習会>
 東海高校総体出場選手練習会(瑞穂) 6月14日(土)
 全国高校総体出場選手練習会(瑞穂) 7月13日(日)
 陸上競技教室:各支部会場
 <指導者養成>
 C級コーチ取得派遣
 鈴木 孝則(名古屋高)、舟木 香織(名城大附高)
 (北村 肇)

記録委員会

記録委員会は毎年で活動していますから1月1日の元旦ロード・競歩大会(庄内緑地)から新しい年の記録の収集、整理、日本陸連への記録公認申請業務がスタートします。

各支部の記録委員長を中心にして小・中・高・一般の各記録担当者の協力があり競技会の記録が記録委員会に送付され、記録委員会で再度チェックし日本陸連へ公認申請します。日本陸連で受理されて初めて記録が公認されますので、記録委員会に申請がないと、陸協(支部を含む)が主催あるいは主管し公認競技場で樹立した記録でも公認になりません。この記録は、参加標準記録を設けている競技会の参加資格審査の重要な資料です。昨年も、記録の申請が無く、資格審査で出場できなかった競技者がいました。このようなことのないよう競技会の記録申請は、下記の要領で必ず行ってください。

◎競技会の記録の送付書類(申請用)

プログラム…8部(内1部は、訂正プログラム)
 成績一覧表(リザルト)…8部(トラック、フィールド、とも予選、準決勝、決勝の記録を記載した一覧表、風力の関係する種目には必ず風力を記入、ハードルには高さの記入、中学・高校・大学生には学年の記入。)

フィールド記録表…2部(跳躍、投てき種目、各種目について全試技を記載した記録表、走幅跳、三段跳には風力の記入、投てきには重さの記入)

気象状況表…1部(競技会中の1時間毎の気象状況を記載した記録用紙)

※詳細については、記録委員会へ問い合わせるか、各支部へ「記録申請書類明細」を送付していますのでその文書にしたがってください。

3月の世界室内陸上において60mHで内藤真人(ミズノ)が室内日本新記録を樹立し、オリンピックに向けて弾みが

つきました。一方、ジュニアでは、世界クロカン(イギリス)において二宮悠希乃、加藤麻美(豊川高)両競技者の活躍で日本チームは3位表彰台へ。4月の土曜記録会で中村明彦(岡崎城西高)が八種競技で日本高校新記録樹立。さらに5月には25年間更新のなかった走幅跳に、嶋川福太郎(さかえクリニックTC)が県新記録を樹立しました。年度早々好記録が達成され、楽しみな1年になりそうです。

室内日本新記録

第12回世界室内陸上競技選手権大会(スペイン)3月8日
 60mH 7秒75 内藤 真人(ミズノ)

日本高校新記録・県高校新記録

平成20年度第1回土曜記録会(中京大)4月5・6日

八種競技 5771点 中村 明彦(岡崎城西)

<11.40(-0.9)、7.13(+1.6)、10.23、49.27:
 15.57(-0.9)、38.07、1.95、4.14.41>

第62回県総体陸上競技大会(瑞穂)5月24・25日

八種競技 5812点 中村 明彦(岡崎城西)

<11.11(-1.3)、6.87(+1.9)、9.84、50.26:
 15.05(+0.1)、37.54、2.05、4.19.60>

県新記録

第50回富山県陸上競技選手権大会(富山総合)5月4日
 走幅跳 7m90 嶋川福太郎(さかえクリニックTC)
 (岡田 武彦)

女性委員会

平成20年度の女性委員会は、下記の内容の活動を行なっていきたいと考えています。全国レディース陸上競技大会の準備状況は、ポスターと大会要項・宿泊案内等の印刷ができあがり、現在配布作業を行っています。また、審判編成もできあがりましたので、この編成に近い形で7月の第5回愛知レディース陸上競技大会も行います。過去の全国レディース陸上競技大会において、審判編成人数は約200~250名でした。その中で女性審判員の割合は、第24・25回の広島大会では45%でした。愛知もこれに近い人数で編成ができます。しかし、女性審判員の多くは経験が少ないため、日頃の大会を中心として活躍している男性審判員の皆さんの指導と協力が必要になります。当日は、女性審判員だけでなく、男性審判員の方々にサポートしていただき大会を運営したいと考えています。ご協力をよろしくお願いします。

この全国レディース陸上競技大会を開催することで、より多くの人が高い技術や意識を身につけ、マスターズ陸上、ジュニアユース選手権、日本選手権、全国中学選手権と続く全国大会の運営に役立てることができればと考えています。

計画内容	具体的な内容
第26回レディース陸上競技大会	主に実行委員会各委員会の準備日程により行う。 • 女性審判員の確保、審判編成作成と委嘱状の発送(審判委員会関係) • ポスターと大会要項等発送(総務・競技委員会関係) • プロ広告協賛社へ領収書等発送・挨拶伺い(総務・財務委員会関係) • 資格審査、プロ編、タイムテーブル作成、ナンバー振り(競技委員会関係) • IDカード作成、ピンクリボン作成、ブランチ提供記念品のラベル貼り、セブーション関係準備(総務委員会関係)

	<ul style="list-style-type: none"> ・陸連女性委員会、共催、プロ広告協賛社等への連絡（財務・総務委員会関係） ・大会前日チーム受付等（総務・競技委員会関係） ・その他
会議	全国女性委員会議への出席（7月12・13日） 女性委員会会議 3回（全国女性委員会議の報告・全国レディースの打合せ・女子マラソン・選手強化と指導者育成等）
愛知レディース陸上（7月6日）	申込受付・データ入力・プログラム編成・審判員の確保など大会運営
中女大レディース（6月・11月・3月）	女性審判員の研修

(脇田 千鶴)

年誌資料・広報委員会

平成18年1月に「愛知陸協広報創刊号」を発刊してから2年半が経つ。皆さん方のご支援ご協力により昨年度までに9号を発行することができた。今年も、下記のとおり年4回の広報紙の発刊を予定している。皆さん方に少しでも読みやすい広報紙として、次の点に配慮し、情報提供しようと考えている。

- 1 できるだけ多くの情報を掲載する
- 2 新企画として、学校紹介や指導者紹介を組み入れる

「愛知陸協広報」10~13号編集計画（案）

号 数	発行月	編 集 内 容
「愛知陸協広報」10号	6	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び副会長兼理事長のことば ・専門委員会報告及び今年度の活動方針 ・4支部の活動状況及び今年度の活動方針 ・関係団体の活動状況 ・競技会報告（中日マラソン、国体選考、東海学生、県高校総体、東海マスターズ、土曜記録会等） ・平成19・20年度愛知陸協役員（変更分） ・理事会等会議報告 ・愛知陸協19年度収支決算報告 ・慶弔報告 ・連載「ホープさん」④ 「名岐駅伝いまむかし」⑤ 「クラブ紹介」⑤
「愛知陸協広報」11号	9	<ul style="list-style-type: none"> ・副会長兼理事長のことば ・専門委員会報告 ・4支部の活動状況 ・関係団体の活動状況 ・競技会報告（県高校定通、東海高校総体、中京女子大レディース、東海地区国立、県・東海混成、小学生リレー、愛知レディース、愛知選手権、県中学通信・総体、県ジュニア等） ・理事会等会議報告 ・競技会参戦及び観戦記（全国高校総体、全日本中他） ・慶弔報告（協会会长表彰他） ・連載「ホープさん」⑥ 「名岐駅伝いまむかし」⑥ 「クラブ紹介」⑥
「愛知陸協広報」12号	12	<ul style="list-style-type: none"> ・副会長兼理事長のことば ・専門委員会報告 ・4支部の活動状況 ・関係団体の活動状況 ・競技会報告（県高校新人、国体、愛知ジャンプ、県小学生、全国

	<ul style="list-style-type: none"> レディース、県高校・中学駅伝、市町村駅伝等） ・理事会等会議報告 ・競技会参戦及び観戦記（国体、全日本実業団、全日本大学駅伝他） ・慶弔報告（秩父宮章他） ・連載「ホープさん」⑥ 「名岐駅伝いまむかし」⑦ 「クラブ紹介」⑦
「愛知陸協広報」13号	<ul style="list-style-type: none"> ・副会長兼理事長のことば ・専門委員会報告 ・4支部の活動報告 ・関係団体の活動報告 ・競技会報告 ・理事会等会議報告 ・競技会参戦及び観戦記（駅伝関係<全国高校、都道府県・マラソン他） ・慶弔報告（県体協他） ・連載「ホープさん」⑦ 「名岐駅伝いまむかし」⑧ 「クラブ紹介」⑧

※新企画として「学校紹介又は指導者紹介」を検討中。

(外山 修)

関係団体報告

小学生友の会

1 競技会の成績

“日清食品カップ” 第10回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会（万博記念公園特設コース）平成20年3月23日（日）参加50チーム チームは、男子・女子 各4人の8人編成 6人がリレー大会 2人が友好レース（個人1人1.5km） コースは、アップダウンの激しい1人1.5kmの周回コースを6周して競った。

岡崎JAC 第10位 9km 31分55秒 監督藤井美雄 コーチ中根精司
 第1区 田中 美希 区間13位
 第2区 山本 宏輝 区間33位
 第3区 大洞茉夕子 区間15位
 第4区 西山 令 区間 2位
 第5区 神薗 佳苗 区間15位
 第6区 木村健太郎 区間 4位
 友好レース 富松 侑乃 女子 3位
 坂本 翔 男子14位

17年 田原陸上教室 9位
18年 田原陸上クラブ 8位
19年 田原陸上クラブ 8位

2 平成20年度の活動予定

- (1) 7月5日（土）愛知県小学生リレー競走大会 瑞穂
- (2) 8月29・30日（金・土）“日清食品カップ”全国小学生陸上競技交流大会 国立
- (3) 8月31日（日）東海小学生リレー競走大会 草薙
- (4) 11月1日（土）愛知県小学生陸上競技選手権大会 瑞穂
- (5) 12月14日（日）愛知県小学生長距離走記録会 豊橋
- (6) 2月 小学生クラブチーム指導者実技研修会
- (7) 3月21・22日（土・日）“日清食品カップ”全国小学生クロスカントリーリレー研修大会 万博記念公園
(大矢 新吾・村上 敏治)

高体連

- 昨年度は、新聞やテレビが先走って取り上げましたが、

ホーリーさん④

松井将器君 下山中学校3年



たすきを待つ松井君
(1月21日広島市にて)

創部4年目という歴史の浅い本校陸上部。その中心となって活躍している選手が、松井将器君です。松井君は、1年生の時から大きな大会に出場する機会を得ています。その頃の種目は1500mで、県中学総体では1年生の部で準優勝。東海中学総体でも決勝に進み、11位という結果を残しました。2年生の夏になり、県中学総体、東海中学総体へと順調に走力を伸ばしてきました。しかし、東海中学総体では思うようにタイムが伸びず、惜しくも予選突破はなりませんでした。その後、3000mに転向し、練習で距離を積み重ねました。そして迎えた駅伝シーズン。西三河中学校駅伝競走大会をチーム5位で通過し、県中学校駅伝大会への出場権を得ました。県中学校駅伝大会ではチーム成績15位、個人成績は2区を走り区間1位(タイム9分06秒)という結果を残しました。これら的好成績が認められ、第13回全国都道府県対抗男子駅伝競争大会の中学生代表の一人に選ばれました。当日は6区3kmを走り、悪天候の中、9分15秒という快走を見せてくださいました。

3年生に進級し、4月19日の全三河長距離クラス別記録会で今年度最初のレースに臨みました。3000mに出場し、9分06秒80というタイムをマーク。自己ベストを約4秒更新しました。彼の第一目標である『全日本中学校陸上競技選手権大会』の3000m標準記録は9分02秒00です。標準記録突破に向けて、毎日厳しい練習に取り組んでいます。人柄は温厚で、普段は、ほんわかとした空気をまとっている松井君ですが、目標を決めたら、最後までやり遂げる強い精神力を持っています。その粘り強さで、今年度は『全日本中学校陸上競技選手権大会』という最大のステージを目指します。暑い夏、松井君の熱い走りを期待しています。

最後に、松井君本人の言葉を紹介します。

(加藤由香)

今年の僕の目標は『全中出場』です。1年生の時から、全中に出場することを目標に陸上をやってきました。だから、今年こそは全中に出場したいです。そして、全中に出場することができたら、何としても決勝に進むことを目標にします。そのためにも、今年は今まで以上に練習に集中していきたいです。

僕の最終的な目標は箱根駅伝に出場することです。箱根駅伝は、毎年テレビで見てきました。走っているランナーの姿を見るたびに、「僕もこの舞台で走りたい。」と強く思います。箱根駅伝に出場し、大舞台で走ることが僕の夢です。

僕は昨年、2年生で「第13回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会」に出場するなど、さまざまな成果をあげることができました。しかし、この成果は僕一人で残したものではありません。応援してくれた家族、先輩、先生といった人々がいたからこそ、このような成果が残せたのだと思います。

これからも、応援してくれる人や支えてくれる人がいるということを忘れずに、練習に励んでいきたいです。



県中学校駅伝大会を終えて
(前列右端が松井君)

本年度より全国高校駅伝の最長区間(男女とも第1区)に、外国人留学生を起用することができなくなることが、正式に決定しました。これに伴い、県大会からも同様の選手起用をしなければならないことになります。

○ 先日行なわれました県高校総体において、岡崎城西の中村明彦選手が、八種競技で5812点という、すばらしい全国高校新記録を樹立しました。また、女子では瑞陵が4×100mR・4×400mRのリレー2種目を制覇しました。公立高校が並みいる私学の強豪をおさえて、リレー2種目とも優勝するということは快挙であると思います。

県高校総体の結果につきましては、別添の記録表および愛知県高体連のホームページをご覧ください。

○ 今年度の東海高校総体は、6月20日(金)~22日(日)の3日間、岐阜の長良川メモリアルセンター陸上競技場で行なわれます。全国高校総体に向けて多数の選手の活躍が期待されます。ご声援よろしくお願いします。

○ 全国高校総体は、7月29日(火)~8月2日(土)までの5日間、埼玉県熊谷市で開催されます。この熊谷市は、昨年、岐阜県の多治見市とともに40.9度という日本最高気温を記録した土地であります。今年も猛暑が予想されますが、愛知県の選手はこの猛暑に負けず、熱戦を繰り広げてくれるものと期待しております。

なお、東海高校総体や全国高校総体のスタートリスト・結果については、それぞれ、岐阜県・埼玉県高体連のホー

ムページに掲載されますのでご活用ください。

(大島修)

高体連定通部

定通部の委員・全国大会監督で活躍をしていた2名が人事異動で全日制に変わり、年度初めは新体制作りに奔走した。各学校は部員確保にあたり、今は6月15日(日)の県大会(全国大会選手選考会)をめざし、それぞれが参加できる地域の記録会などで実力を試しているところである。

今年度は円盤(男子)の重さが変更になり、また全国大会参加標準記録も大幅な見直しが図られた。新たな記録を突破し、3位入賞した選手中から全国大会出場者が決まる。

その後、7月19日(土)にウエーブスタジアム刈谷で強化練習会が行われ、各リレーメンバーなどが決定する。8月16日(土)~18日(月)の3日間、国立競技場で第43回の全国大会が開催される。

秋季大会は知多運動公園陸上競技場で10月19日(日)に開催される。

今年度も少人数ではあるが定通生徒の活躍を期待したい。

(松橋政人)

中部実業団

「2008年度の活動について」

▽中部実業団連盟の本年度の主催事業が次のように決まった。

【競技会】

- ①第52回中部実業団対抗陸上競技大会
5月10日(土)・11日(日) 長良川
- ②第9回中部実業団陸上競技選手権大会
10月13日(月・祝) 多治見
- ③淡路島女子駅伝大会 11月3日(月・祝) 淡路島
- ④第48回中部実業団対抗駅伝大会 11月9日(日) 下呂
【合宿・海外遠征】
- ①一般種目(連合事業と共催)
- ・夏期合宿 8月8日(金)～15日(金) 士別
 - ・冬期合宿 21年1月17日(土)～24日(土) 沖縄
 - ・シンガポール選手権 8月2日(土)・3日(日) シンガポール
- ②男子長距離
- ・春期若手合宿 5月20日(火)～27日(火) 御岳・岐阜
 - ・夏期若手合宿 6月18日(水)～24日(火) 御岳・岐阜
 - ・グレートスコティッシュ遠征(連合共催) 9月イギリス
 - ・選抜合宿(連合共催) 9月1日(月)～10日(水) 士別
 - ・選抜合宿(連合共催) 21年1月20日(火)～29日(木) 奄美大島
- ③男子マラソン
- ・夏期トップ合宿 7月(3週間) ニュージーランド
 - ・マラソン、トラック合同合宿 7月(10日間) 北海道
 - ・選抜合宿(琵琶湖マラソン) 2月(7日間) 浜松
- ④女子長距離
- ・春期合宿 5月13日(火)～19日(月) 御岳・岐阜
 - ・冬期合宿 21年1月13日(火)～20日(火) 徳之島
 - ・欧州遠征(期日未定) 欧州

▽20年度登録人員は現在下記の状況

中部連盟全体		内愛知県			
	2008年度	昨年度	2008年度		
チーム数	151	158	チーム数	76	75
男子	424	462	男子	225	226
女子	105	104	女子	52	45
スタッフ	98	109	スタッフ	49	54
合計	627	675	合計	326	325

※スタッフも登録が必要
(樋高 勇二)

学連

平成20年度シーズンに向けて

去る3月19～23日の台湾遠征をもって平成19年度の東海学連主催事業のすべてを滞りなく終了しました。シーズン間際での遠征ではありましたが、参加した選手は自己新7名、自己タイ5名と初試合としては好記録続出で、選手にとっては意義ある海外試合であったと思われます。今後も定期的に双方で繰り返し親善試合を行なっていく予定です。

1月26日の第2回の定例評議委員会・役員総会及び2月臨時評議委員会では、平成20年度事業計画(表1)と事業予算が承認され、同時に平成20・21年度役員および平成20年度学生役員が承認されました。

表1 平成20年度東海学連主要競技会日程(平成20年3月現在)

4月13日	東海学生陸上競技春季大会	知多陸上競技場
5月9日～11日	第74回東海学生陸上競技対校選手権大会	瑞穂陸上競技場
6月21日	第40回全日本大学駅伝対校選手権大会・東海地区選考会	瑞穂陸上競技場
7月4～6日	第61回西日本学生陸上競技対校選手権大会	西京極陸上競技場
9月6日	第26回全日本大学女子駅伝対校選手権大会・東海地区選考会兼東海学連夏季大会	半田陸上競技場
10月12～13日	第5回東海学生陸上競技秋季選手権大会	

瑞穂陸上競技場
11月2日 第40回全日本大学駅伝対校選手権記念大会
熱田神宮～伊勢神宮
12月7日 第70回東海学生駅伝対校選手権大会 知多半島
第2回東海学生女子駅伝対校選手権大会 知多半島

平成20・21年度役員につきましては、少数の入れ替わりがありました。評議員として長く尽力され、退かれた方をアドバイザー的存在として遇する目的で、「参与」という役職を新たに設けることが2月27日の臨時評議委員会で承認されました。また評議員として若干名の方にご協力をお願いすることになりました。

強化委員会において、長距離の競技力向上を図るため、長距離部会を設け、金尾部会長(名大)以下10名のメンバーを選出しました。トラックの基礎的走力の向上と駅伝での上位進出を具体的な目標に掲げ、強化、発展のため学校間の壁を取り払って協力していくことが確認されました。他のブロックにおいても強化練習会の実施が了承されました。今シーズンの学連の活躍に期待していてください。

(安藤 好郎)

マスターズ陸上

心豊かな長寿社会への貢献役

愛知マスターズ陸上競技連盟の平成19年度総会を3月30日(日)岡崎市シビックセンターで開催しました。平成19年度の事業報告始め8件の議案を審議いたしました。議案の平成20年度事業計画では、東海マスターズ陸上競技選手権大会と年間4回の記録会の開催が決定されました。

東海マスターズ陸上競技選手権大会は、東海5県が静岡、愛知、長野、三重、岐阜の順番で持ち回り開催しています。今回は来年開催する全日本マスターズ陸上競技選手権大会の模擬的大会と位置づけ、瑞穂公園陸上競技場で開催することになりました。

4月20日(日)には第21回都道府県対抗・全日本マスターズ駅伝が鳥取市の布勢陸上競技場を発着する周回コースで競われました。愛知県チームは近藤健志監督の下、少し起伏のあるコースではありますが、大きなブレーキ区間もなく各選手それぞれの力を發揮し、男子の部5位、女子の部5位、エルダーの部9位という成績でした。男女とも若年クラスの実力者が揃ってきましたので、あと一歩で優勝争いのできる力がついてきました。

5月17日(土)は東海マスターズ陸上競技選手権大会を瑞穂公園陸上競技場で開催しました。事前の準備段階で審判員や補助員の確保、情報データの入力等、また、大会当日はマスターズ陸上競技特有のルールや使用器具の周知徹底不足など課題を残したと言えます。いずれも愛知陸協の皆さんのご協力のおかげで何とか大会を終えることができました。今後、本番に向けて検討することが多々あるかと考えています。

なお、記録面では絶好のコンディションに恵まれ、日本新4日本タイ1愛知県新35大会新74が出てハイレベルの大会となりました。その中で愛知県選手では、名古屋市の長谷川政子選手が、女子走幅跳W80で2m58、また、豊川市の加藤敦子選手が女子円盤投W60で31m85のいずれも日本記録を出す活躍でした。日本タイは男性ですが日本記録4は、すべて女性で、女性陣の活躍が目立つ大会となりました。

(佐野 昭二)

愛知陸協OB会

愛知陸協OB会は毎年新しい会員が入会され、皆さんのご協力をいただきながら会の活性化に努めています。

本年度は例年通り7月19日(土)愛知県選手権大会第1日目競技終了後、総会を開催することになっています。

そして9~10月に秋の行事としてバス旅行を計画しています。

また、新年親睦会は西三河支部の担当で一泊二日で開催する予定です。

会員の皆さんのご参加をお願いします。

(村瀬雄一郎)

競技会報告

第56回「日比野賞中日豊橋マラソン大会」

平成20年3月16日(日) 豊橋市陸上競技場発着点

フルマラソンの結果(20位まで)

1	本行 辰朗(TTR)	2.30.38
2	藤谷 明久(トヨタスポーツマンクラブ)	2.34.17
3	小川 博史(天白川走友会)	2.35.33
4	長谷 英孝(TWRC)	2.39.58
5	岡田 庄平(TTR)	2.40.08
6	高橋 善泰(JR東海)	2.40.39
7	森本 一広(名古屋大学)	2.44.20
8	大石 修平(京都陸協)	2.44.21
9	沖田 圭祐(大阪陸協)	2.45.01
10	牟田口泰秀(ソニック福岡RC)	2.45.17
11	寺本 雅規(静岡陸協)	12 北川 嘉史(TPAC)
13	佐藤 弘志(八千代翔友会)	14 山本 康夫(島田市陸協)
15	斎藤 秀樹(TSR愛知)	16 宮地 淳行(ねバーギアップ)
17	大形 剛(名古屋市消防局)	18 松見 一郎(庄内RT)
19	多湖 邦男(三重陸協)	20 小川 貴士(三重陸協)

第63回国民体育大会 選手選考春季選抜競技会 決勝 2008年4月20日 名古屋市瑞穂公園陸上競技場

種目		記録	氏名	学年	校名
男子トラック	200m	21.50	横井 佑哉	3	愛知大
	800m	1.55.50	武田 輝	3	中京大
	110mH	13.95	吉岡 康典		愛知陸協
	400mH	52.59	西 淳史	4	愛知教育大
少年A	100m	10.77	中川 恵輔	3	明和高
	400m	47.93	鈴木 大介	3	名古屋市大谷高
	400mH	52.53	山内 博貴	3	中京大中京高
少年B	100m	11.17	笛田 康弘	3	東海中
	3000m	9.21.94	石黒 大介	3	AC一宮
	110mJH	16.02	天野 涼太	1	岡崎城西高
少年共通	800m	1.57.87	山本 龍	2	岡崎城西高
男子フィールド	棒高跳	5.10	木越 清信		チームミズノ
	走幅跳	7.48	嶋川福太郎		さかえクリニックTC
	走幅跳	6.93	高田 裕大	3	名城大附高
	三段跳	13.96	鈴木 雄貴	3	中京大中京高
	砲丸投	13.41	中野 翔太	3	中京大中京高
	ハンマー投	54.14	葛西 建人	3	起工高
	やり投	54.17	柳原 寛紀	3	名城大附高
	少年B走幅跳	6.41	酒谷 昇吾	1	名古屋高
	少年走高跳	1.90	小澤 晃大	3	名城大附高
	共通棒高跳	4.50	山本 聖途	2	岡崎城西高

種目	記録	氏名	学年	校名
女子トラック	200m	24.73	門奈 美和	4 中京女大
	800m	2.18.93	柘植 早織	1 中京女大
	100mH	13.84	山崎由加里	さかえクリニックTC
	400mH	64.98	白木 祐子	3 中京女大
少年A	100m	12.24	今井沙緒里	3 至学館高
	400m	56.78	水口 小夜	3 愛知淑徳高
	800m	2.17.85	山田 葉	2 瑞陵高
	3000m	9.41.76	花岡 紗耶	3 中京大中京高
	100mH	14.92	中川 涼子	3 中京大中京高
少年B	100m	12.64	船坂 実来	1 至学館高
	1500m	4.50.48	山田和佳奈	3 三好北中
	100mYH	14.81	水上 祥子	1 至学館高
女子フィールド	走高跳	1.65	余語 歩	2 中京女大
	走幅跳	5.84	賀川 綾子	1 中京女大
	円盤投	39.73	加藤 千枝	1 中京女大
	少年Aハンマー投	39.04	赤嶺 愛	3 起工高
	砲丸投	11.75	近田 茜	1 名城大附高
少年共通	走高跳	1.55	炭 水土里	2 千種高
	棒高跳	2.80	牛田智菜美	2 三好高
	走幅跳	5.48	山口 えり	3 愛知商高
	円盤投	38.97	高木 美波	3 光ヶ丘女高
	やり投	40.87	萩原 麻子	2 豊田大谷高

第62回愛知県高等学校総合体育大会陸上競技大会 兼秩父宮賜杯第61回全国高等学校陸上競技対校 選手権大会東海地区予選会愛知県大会 2008年5月23日~25日 名古屋市瑞穂公園陸上競技場

種目	記録	氏名	学年	校名
男子トラック	100m	10.79	中川 恵輔	3 明和
	200m	21.64	鈴木 大介	3 名古屋大谷
	400m	47.73	牧野 武	3 時習館
	800m	1.54.22	杉田 祐平	3 中部大第一
	1500m	3.54.38	市川宗一朗	3 岡崎
	5000m	14.38.21	田中 秀幸	3 豊川
	110mH	14.63	波多野良平	3 豊川
	400mH	53.20	山内 博貴	3 中京大中京
	3000mSC	9.22.54	今枝 浩二	3 至学館
	5000mW	22.14.44	金田 淳志	3 豊川工
男子フィールド	4×100mR	41.56	三浦 豊成 平本 拓也 牛田 朋宏 田下 隼大	2 3 3 3 名古屋
	4×400mR	3.18.72	遠藤 晃敬 中嶋 一成 松下幸太郎 牧野 武	2 3 3 3 時習館
	走高跳	1.94	中村 明彦	3 岡崎城西
	棒高跳	4.70	山本 聖途	2 岡崎城西
男子	走幅跳	7.10	中村 明彦	3 岡崎城西
	三段跳	14.63	鈴木 雄貴	3 中京大中京
	砲丸投	13.94	柘植 洋平	2 愛工大名電
	円盤投	42.51	墨 浩輔	3 名古屋
	ハンマー投	54.37	津田 直紀	3 名古屋
	やり投	57.97	柳原 寛紀	3 名城大附
	八種競技	5812	中村 明彦	3 岡崎城西

男子総合

①名古屋 55点 ②岡崎城西 48点 ③中京大中京 46点

種目	記録	氏名	学年	校名
女子トラック	100m	12.23	今井沙緒里	3 至学館
	200m	24.57	今井沙緒里	3 至学館
	400m	55.54	水口 小夜	3 愛知淑徳
	800m	2.16.76	伊澤菜々花	2 豊川
	1500m	4.27.28	伊澤菜々花	2 豊川
	3000m	9.29.55	加藤 麻美	3 豊川
	100mH	14.51	中川 涼子	3 中京大中京
	400mH	1.02.98	西尾真梨子	2 中京大中京
	3000mW	13.51.12	前川 知美	2 岡崎商

女子 トラック	4×100mR	48.22	渡邊まなみ 太田 英里 高澤 理実 安保 真衣	3 3 3 2	瑞陵
	4×400mR	3.54.37	松下紗矢香 安保 真衣 高澤 理実 太田 英理	1 2 3 3	
女子 フィールド	走高跳	1.64	河澄 真子	3	岡崎城西
	走幅跳	5.48	加藤 紫帆	3	瑞陵
男子 フィールド	砲丸投	12.39	伊東亜優美	3	惟信
	円盤投	35.66	高木 美波	3	光ヶ丘女
男子 フィールド	やり投	40.12	萩原 麻子	2	豊田大谷
	七種競技	4621	太田 穂	3	名城大附

女子総合

①至学館 45 点 ②中京大中京 43 点 ③瑞陵 40 点

**第21回都道府県対抗・全日本マスターズ駅伝
鳥取大会愛知県成績**

平成20年4月20日(日) 鳥取県営布勢陸上競技場周辺コース 監督 近藤 健志

男子の部 参加 31 府県 2.15.36 5 位

区間	距離	年齢クラス	選手名	所 属
1 区	7.05k	M40	犬塚 勝美	庄内 RT
2 区	6.32k	M60	佐野 昭二	愛知県庁クラブ
3 区	6.32k	M55	馬場 哲	トヨタスポーツマンクラブ
4 区	6.32k	M50	岩月 幹俊	牧内ミルク
5 区	6.32k	M45	下川 勝彦	トヨタスポーツマンクラブ
6 区	7.05k	M35	江本 悟司	三菱自工岡崎

女子の部 参加 19 府県 1.01.56 5 位

区間	距離	年齢クラス	選手名	所 属
1 区	5.0k	W35	風岡さやか	庄内 RT
2 区	3.0k	W40	中山 淳子	愛教大ク名古屋
3 区	3.0k	W40	加藤 順子	菊里クラブ
4 区	5.0k	W35	今村 京子	庄内 RT

エルダーの部 参加 21 府県 1.07.09 9 位

区間	距離	年齢クラス	選手名	所 属
1 区	5.0k	W50	長尾 典子	愛知マスターズ西三河
2 区	3.0k	M65	大泉 通	東海走友会
3 区	3.0k	W55	前田真由美	東海走友会
4 区	5.0k	M60	坂本 清光	北斗台 RC

理事会等会議報告

○常務理事会 5月 26 日（月）愛知県教育会館

1 協議事項

①平成 19 年度評議員会開催に関する資料について<平成 19 年度の一般概要報告・事業報告の承認・収支決算書の承認、平成 20 年度の事業計画（案）の承認・収支予算書（案）の承認> ②東海陸上競技協会章贈与候補者について ③愛知陸上競技協会会长表彰贈与候補者について ④その他

2 報告事項

①平成 20 年度要覧について ②特別表彰者（日本記録樹立者）について ③専門委員会からの報告 ④その他

○定時評議員会 5 月 30 日（金）愛知県教育会館

評議員 210 名中、151 名出席（委任状含む）。出席率 71.9% で定足数充足。

下記議案について協議の結果、満場一致で可決、承認された。

1 協議事項

- (1)平成 19 年度一般概要報告について
- (2)平成 19 年度事業報告書の承認について
- (3)平成 19 年度収支決算書の承認について
- (4)平成 20 年度事業計画（案）について
- (5)平成 20 年度収支予算書（案）について
- (6)愛知陸上競技協会派遣理事の一部変更について
- (7)その他

平成19年度 愛知陸上競技協会収支決算書

(平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日まで)

収入総額	109,355,068 円
支出総額	92,339,029 円
差引残額	17,016,039 円（次年度への繰越金）

○ 収入の部

単位：円

科 目	予算額	決算額	差 異
前年度繰越金	201,020,000	20,101,791	209
加盟金	15,480,000	15,817,500	△337,500
補助金	1,810,000	2,121,900	△311,900
分担金	43,400,000	44,126,215	△726,215
賛助金	630,000	570,000	60,000
交付金	6,080,000	6,639,755	△559,755
広告料	230,000	200,000	30,000
参加料	14,215,000	14,599,100	△384,100
小学生友の会	550,000	612,000	△62,000
雑 収 入	5,674,000	4,566,807	1,107,193
合 計	108,171,000	109,355,068	△1,184,068

○ 支出の部

単位：円

科 目	予算額	決算額	差 異
運営費	19,911,000	19,061,148	849,852
事業費※	69,219,000	71,416,291	△2,197,291
負担金	1,880,000	1,861,590	18,410
予備費	17,161,000	0	17,161,000
小計	108,171,000	92,339,029	15,831,971
次年度繰越金	0	17,016,039	△17,016,039
合計	108,171,000	109,355,068	△1,184,068

※事業費の内訳

単位：円

科 目	予算額	決算額	差 異
競技会費	15,370,000	17,132,640	△1,762,640
共催事業費	30,470,000	29,954,005	515,995
派遣費	11,855,000	11,313,706	541,294
強化費	7,624,000	9,102,183	△1,478,183
普及費	3,900,000	3,913,757	△13,757

編集後記

◆梅雨、記録に挑戦する選手にとって、雨は無情。梅雨明けが待ち遠しい。だが、暑さも大敵だ。◆北京オリンピックまで後 1 ヶ月余りとなった。日本選手の活躍を期待したい。

◆この秋、第 26 回レディース陸上競技大会が、瑞穂公園陸上競技場で開催される。愛知の団結力をいろんな場面で示したいものだ。◆皆様方のご協力により、第 10 号を発行することができた。多謝。新企画「学校及び指導者紹介」を検討中。ご意見・ご要望がありましたら、ぜひお知らせを。

編集委員

占部 輝之	大久保真理子	大西 敏功	外山 修
中尾 洋一	新美 準人	西垣 完彦	野口 一昭
山本 三郎			